

政治倫理の確立・向上と区民からの信頼を回復するために真相究明を求める決議

自民党豊島区議団の松下創一郎前議員、竹下ひろみ前議員が政治資金規正法違反で略式命令を受けた。両議員は、昨年開かれた、自民党・堀こうどう元都議会議員の政治資金パーティに際し、区の部長職に対してその地位を利用してパーティ券を配布するよう求めたものである。

この不祥事により、議会及び区政に対する区民の信頼が大きく揺らぐ事態となっている。

豊島区議会では、正副幹事長会で真相究明を行うと共に、自民党豊島区議団に対し、事実確認をした上で再発防止策を講じるよう求めている。

私たち豊島区議会議員は、この事態の重大さを真摯に受け止め、区民の厳粛な信託を受けた立場であることを認識し、区民全体の奉仕者として政治倫理の確立と向上に努め、そして、常に誠実かつ公正に職務を遂行することを改めて決意し、豊島区議会一丸となって、真相究明を行い、区民からの信頼を回復することに全力を尽くすことを表明する。

以上、決議する。

年　月　日

豊島区議会